

１ 社会・治安情勢

２月に制定された恩赦法により、多数の拘束者が釈放されましたが、未だ収監されている拘束者の家族等がその釈放を求めたデモや行進を実施しています。その中で、興奮した一部のデモ参加者と治安機関との間で小規模な衝突の発生が確認されています。最新の情報を収集し、こうしたデモが発生している場所には近づくことが無いように注意して下さい。

６月２４日に発生した大地震によって、ラ・グアイラ州を中心に大きな被害が出ています。被災地では倒壊した家屋や店舗での窃盗や略奪等が発生しているとの報道もあり、震災に便乗した詐欺の発生も確認されていますので、十分にご注意下さい。

２ 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

（１）全般

当地治安当局によれば、２０２６年４月～６月の全国の犯罪発生件数は前年同期比で約８％減少しました。全国的に殺人や強盗といった凶悪犯罪は引き続き減少していますが、インターネットショッピングを悪用した詐欺事件やフィッシング詐欺事件の増加が前期から継続しています。

（２）各論

増加している詐欺事件については、売りつけ詐欺のようにショッピングサイト上に虚偽の商品を出品し、購入した被害者を人気の無い場所を指定して呼び出して金銭を要求したりする手口であり、強盗や誘拐に発展することもあります。

また、震災直後から携帯電話のメッセージやＳＮＳを通じて「行方不明となっている家族・友人を倒壊したビルで発見したが機材不足で救助が出来ないため、現金を振り込んで欲しい」というメッセージで金銭をだまし取る手口が発生しています。

（３）邦人等の被害事案

なし。

３ 薬物・銃器事件発生状況

報道等によれば、６月、ボリバル州の鉱山地帯において国軍が違法採掘等を主導する武装組織の掃討を目的とした作戦を展開し、その中で「トレン・デ・アラグア」と呼ばれる犯罪組織の指導者を殺害したとのことです。

また、アラグア州等では、治安機関が犯罪組織に対する取り締まりの際に銃撃戦に発展したとの報道があります。今後、薬物密売組織に対する取り締まりが強化されるとの情報もありますので、外出の際は、事前に外出先の治安情報を収集し、目的地までの経路や交通手段を十分に検討してください。

４ 誘拐・強盗事件発生状況

統計上、４月～６月の間に誘拐事件は発生しませんでした。

窃盗の被害に遭った際に抵抗したことで、犯人から暴行を受けて強盗事件に発展するケースや、ナイフや拳銃を使用した強盗事件も発生しています。万が一被害に遭っても、抵抗したり犯人を捕まえようとはしないようにしてください。日常生活での行動のパターン化を避け、普段から金持ちと認識されるような派手な格好をしない等、誘拐や強盗の被害に遭わないよう、周囲に対する警戒を怠らないようにしてください。